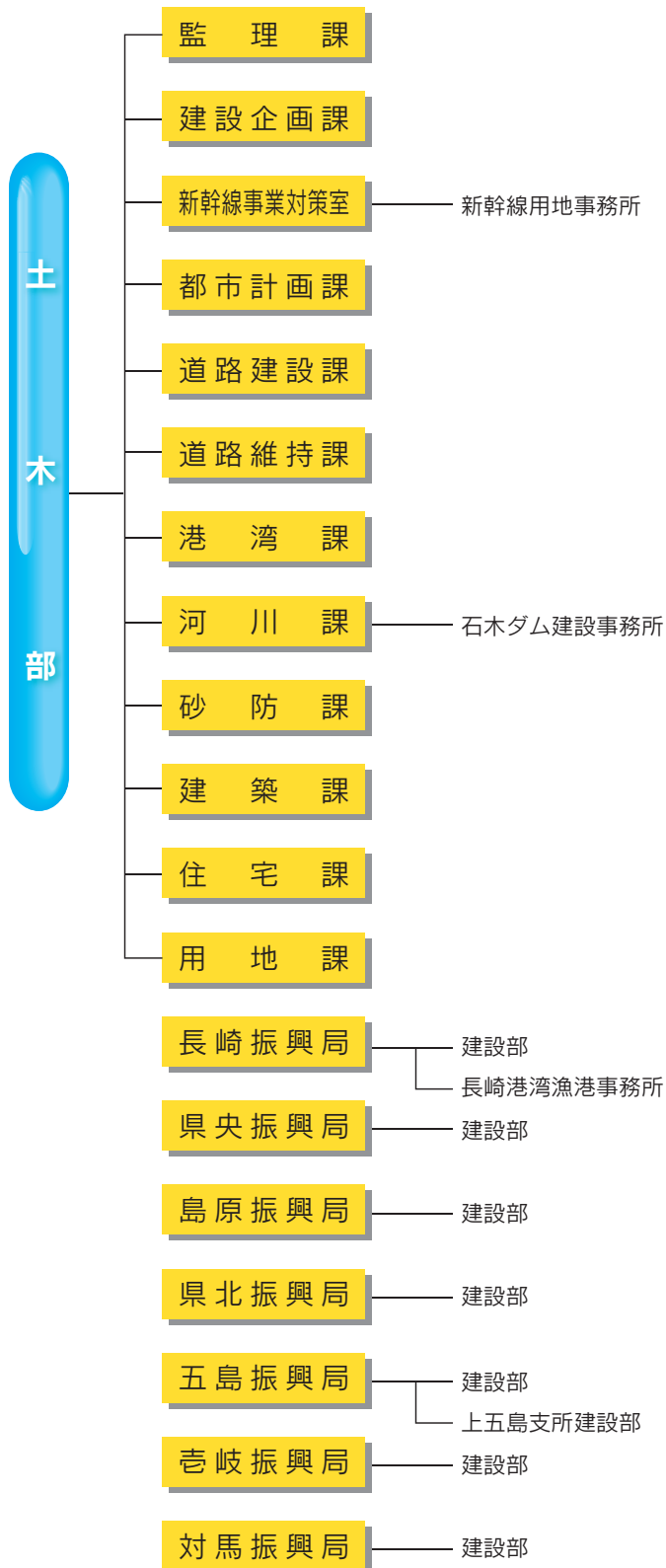


資料

1 県土木部の組織

～組織及び関係職員現員表～

(1) 土木部機構図



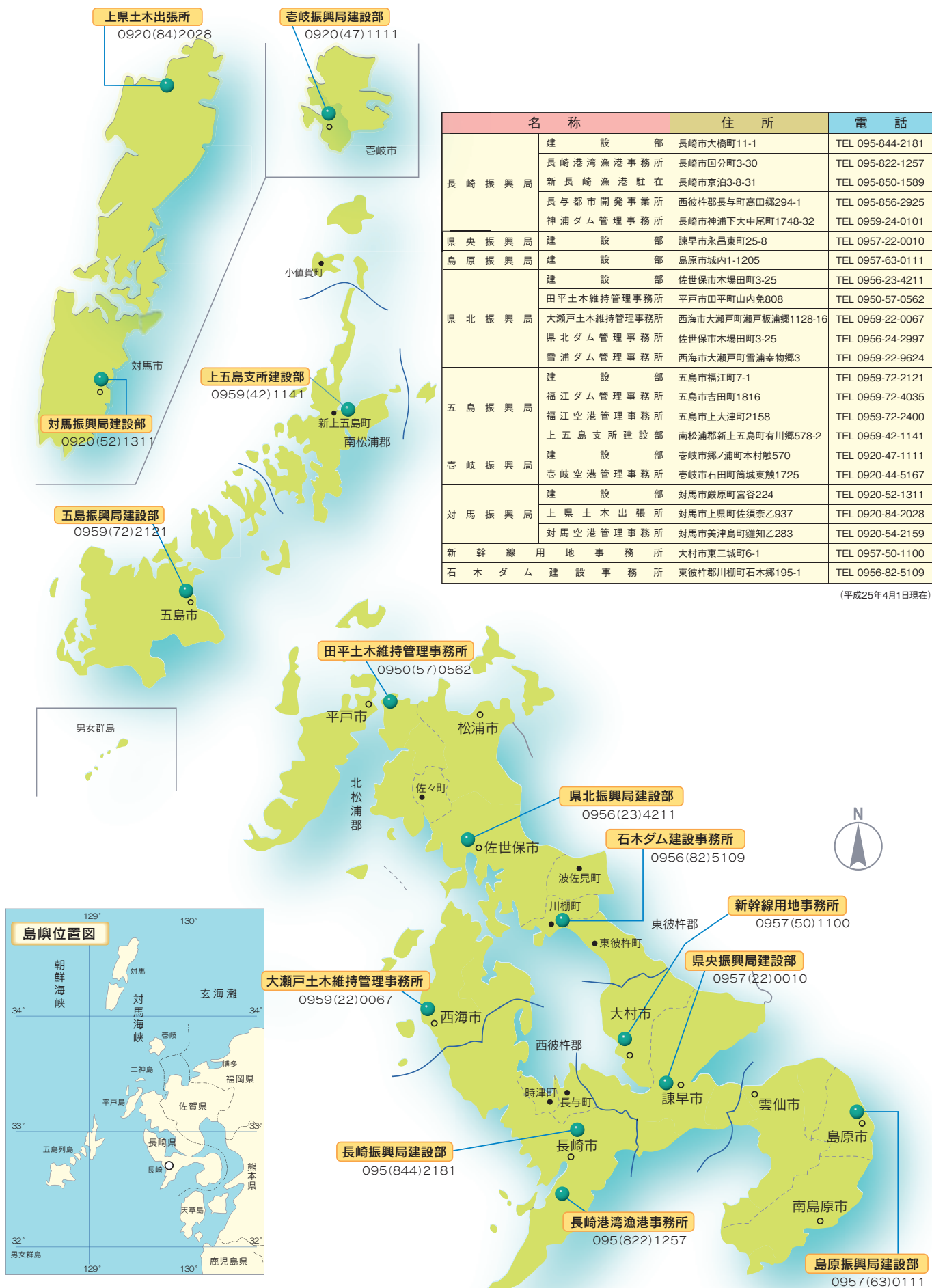
(2) 土木部関係職員現員表

(平成25年4月15日現在)

所 属	事務職員	技術職員	現業職員	合 計
監 理 課	22	7	0	29
建 設 企 画 課	4	23	0	27
新幹線事業対策室	2	3	0	5
都 市 計 画 課	7	16	0	23
道 路 建 設 課	6	14	0	20
道 路 維 持 課	3	9	0	12
港 湾 課	12	18	0	30
河 川 課	7	15	0	22
砂 防 課	3	8	0	11
建 築 課	5	32	0	37
住 宅 課	9	14	0	23
用 地 課	12	0	0	12
本 庁 計	92	159	0	251
長崎振興局建設部	28	60	3	91
長崎振興局長崎港湾漁港事務所	27	26	2	55
県央振興局建設部	15	44	2	61
島原振興局建設部	16	28	3	47
県北振興局建設部	37	106	10	153
五島振興局建設部	15	18	3	36
上五島支所建設部	7	16	2	25
壱岐振興局建設部	11	14	3	28
対馬振興局建設部	17	30	5	52
新幹線用地事務所	17	0	0	17
石木ダム建設事務所	6	4	0	10
地 方 機 関 計	196	346	33	575
合 計	288	505	33	826

※併任職員を除く

2 地方機関管内図



名称	住所	電話	
長崎振興局	建設部	長崎市大橋町11-1	TEL 095-844-2181
	長崎港湾漁港事務所	長崎市国分町3-30	TEL 095-822-1257
	新長崎漁港駐在	長崎市京泊3-8-31	TEL 095-850-1589
	長与都市開発事業所	西彼杵郡長与町高田郷294-1	TEL 095-856-2925
	神浦ダム管理事務所	長崎市神浦下大中尾町1748-32	TEL 0959-24-0101
県央振興局	建設部	諫早市永昌東町25-8	TEL 0957-22-0010
島原振興局	建設部	島原市内1-1205	TEL 0957-63-0111
県北振興局	建設部	佐世保市木場田町3-25	TEL 0956-23-4211
	田平土木維持管理事務所	平戸市田平町山内免808	TEL 0950-57-0562
	大瀬戸土木維持管理事務所	西海市大瀬戸町瀬戸板浦郷1128-16	TEL 0959-22-0067
	県北ダム管理事務所	佐世保市木場田町3-25	TEL 0956-24-2997
	雪浦ダム管理事務所	西海市大瀬戸町雪浦幸物郷3	TEL 0959-22-9624
五島振興局	建設部	五島市福江町7-1	TEL 0959-72-2121
	福江ダム管理事務所	五島市吉田町1816	TEL 0959-72-4035
	福江空港管理事務所	五島市上大津町2158	TEL 0959-72-2400
	上五島支所建設部	南松浦郡新上五島町有川郷578-2	TEL 0959-42-1141
佐岐振興局	建設部	佐岐市郷ノ浦町本村触570	TEL 0920-47-1111
	佐岐空港管理事務所	佐岐市石田町筒城東触1725	TEL 0920-44-5167
対馬振興局	建設部	対馬市厳原町宮谷224	TEL 0920-52-1311
	上県土木出張所	対馬市上県町佐須奈乙937	TEL 0920-84-2028
	対馬空港管理事務所	対馬市美津島町難知乙283	TEL 0920-54-2159
新幹線用地事務所		大村市東三城町6-1	TEL 0957-50-1100
石木ダム建設事務所		東彼杵郡川棚町石木郷195-1	TEL 0956-82-5109

(平成25年4月1日現在)

3 平成25年度県土木部予算の概要

1 平成25年度土木部関係予算の概要

(単位：千円、%)

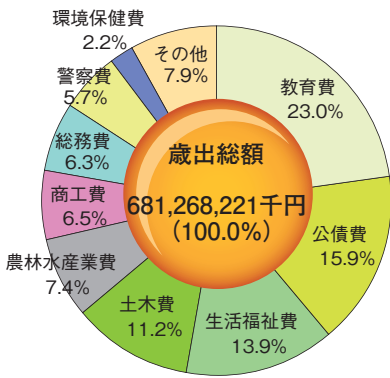
区 分	平成24年度予算額		平成25年度予算額		比 較	
	事業費(A)	構成比	事業費(B)	構成比	増減額(C) [(B)-(A)]	増減率(B)/(A)
2 総務費	4,782,678	4.90	6,427,450	7.30	1,644,772	134.39
2 企画費	4,782,678	4.90	6,427,450	7.30	1,644,772	134.39
1 企画総務費	166,440	0.17	167,635	0.19	1,195	100.72
6 交通政策費	4,616,238	4.73	6,259,815	7.11	1,643,577	135.60
8 土木費	86,758,829	88.96	76,067,795	86.50	△ 10,691,034	87.68
1 土木管理費	2,157,991	2.22	2,119,643	2.41	△ 38,348	98.22
1 土木総務費	1,010,122	1.04	913,876	1.04	△ 96,246	90.47
2 用地総務費	702,785	0.72	640,372	0.73	△ 62,413	91.12
3 建築指導費	445,084	0.46	565,395	0.64	120,311	127.03
2 道路橋りょう費	41,028,880	42.07	35,843,245	40.76	△ 5,185,635	87.36
1 道路橋りょう総務費	607,940	0.62	736,390	0.84	128,450	121.13
2 道路維持費	10,453,938	10.72	9,919,287	11.28	△ 534,651	94.89
3 道路舗装費	4,120,818	4.23	3,619,749	4.12	△ 501,069	87.84
4 道路改良費	22,353,685	22.92	19,017,439	21.62	△ 3,336,246	85.08
5 橋りょう費	3,492,499	3.58	2,550,380	2.90	△ 942,119	73.02
3 河川海岸費	16,363,366	16.78	14,775,750	16.80	△ 1,587,616	90.30
1 河川海岸総務費	650,151	0.67	690,389	0.79	40,238	106.19
2 河川費	5,513,988	5.65	4,244,302	4.83	△ 1,269,686	76.97
3 河川開発費	2,017,062	2.07	2,456,427	2.79	439,365	121.78
4 砂防費	7,410,581	7.60	6,449,246	7.33	△ 961,335	87.03
5 海岸費	771,584	0.79	935,386	1.06	163,802	121.23
4 港湾空港費	10,192,223	10.45	9,241,500	10.51	△ 950,723	90.67
1 港湾空港総務費	526,054	0.54	558,617	0.64	32,563	106.19
2 港湾費	9,101,174	9.33	7,862,479	8.94	△ 1,238,695	86.39
3 空港費	564,995	0.58	820,404	0.93	255,409	145.21
5 都市計画費	12,917,185	13.24	9,972,958	11.34	△ 2,944,227	77.21
1 都市計画総務費	169,745	0.17	128,664	0.14	△ 41,081	75.80
2 都市改造費	7,418,267	7.61	8,211,133	9.34	792,866	110.69
3 公園費	5,329,173	5.46	1,633,161	1.86	△ 3,696,012	30.65
6 住宅費	4,099,184	4.20	4,114,699	4.68	15,515	100.38
1 住宅総務費	151,326	0.15	144,141	0.16	△ 7,185	95.25
2 住宅整備費	3,947,858	4.05	3,970,558	4.52	22,700	100.57
11 災害復旧費	2,115,000	2.17	2,115,000	2.41	0	100.00
2 公共土木施設災害復旧費	2,115,000	2.17	2,115,000	2.41	0	100.00
1 河川等災害復旧費	2,100,000	2.15	2,100,000	2.39	0	100.00
3 港湾災害復旧費	15,000	0.02	15,000	0.02	0	100.00
一 般 会 計 合 計	93,656,507	96.03	84,610,245	96.21	△ 9,046,262	90.34
庁 用 管 理 特 別 会 計	238,670	0.24	0	0.00	△ 238,670	0.00
港 湾 施 設 整 備 特 別 会 計	2,876,141	2.95	3,254,660	3.70	378,519	113.16
港 湾 整 備 事 業 会 計	760,111	0.78	76,179	0.09	△ 683,932	10.02
合 計	97,531,429	100.00	87,941,084	100.00	△ 9,590,345	90.17

平成25年度 土木部関係予算の新規・拡充事業

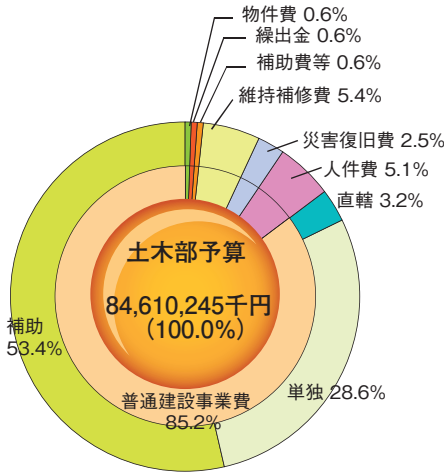
事業名	25年度当初	事業内容	担当課
【新規】 みちづくりスクラム事業	制度新設 (計上予算なし)	交通ネットワークの充実と、地域力の向上を図るため、道路における重要な幹線道路ネットワークの一部を代替する、市町道の整備を支援。	道路建設課
【新規】 長崎県住宅性能向上 リフォーム支援事業	300,000千円	県民が住みやすく住宅内での事故を低減するためのバリアフリー化、住宅の省エネ化、安全性を向上させる防災化など一定の性能を確保できる住宅リフォームへの助成を行うことにより、人に優しい県政を目指す。	住宅課
【拡充】 耐震・安心住まいづくり 支援事業	56,431千円	耐震基準を満たさない住宅と建築物について、耐震診断等に係る経費を助成することにより耐震化を総合的に推進。	住宅課・建築課

2 平成25年度土木部の予算

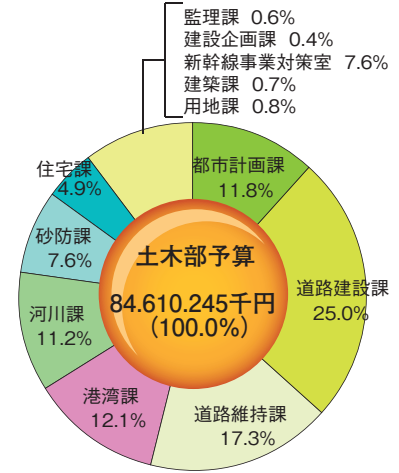
(1) 款別内訳



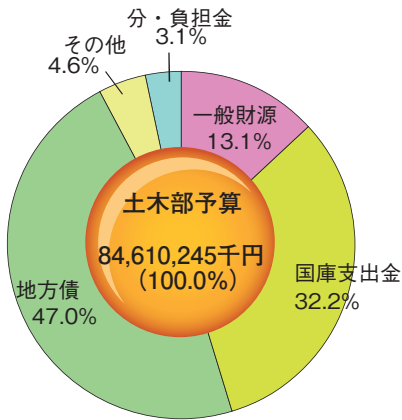
(2) 土木部予算性質別内訳



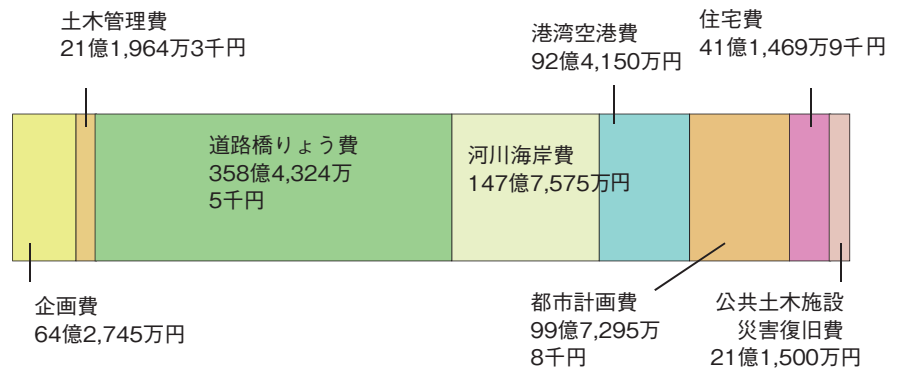
(3) 各課別内訳



(4) 土木部予算財源内訳

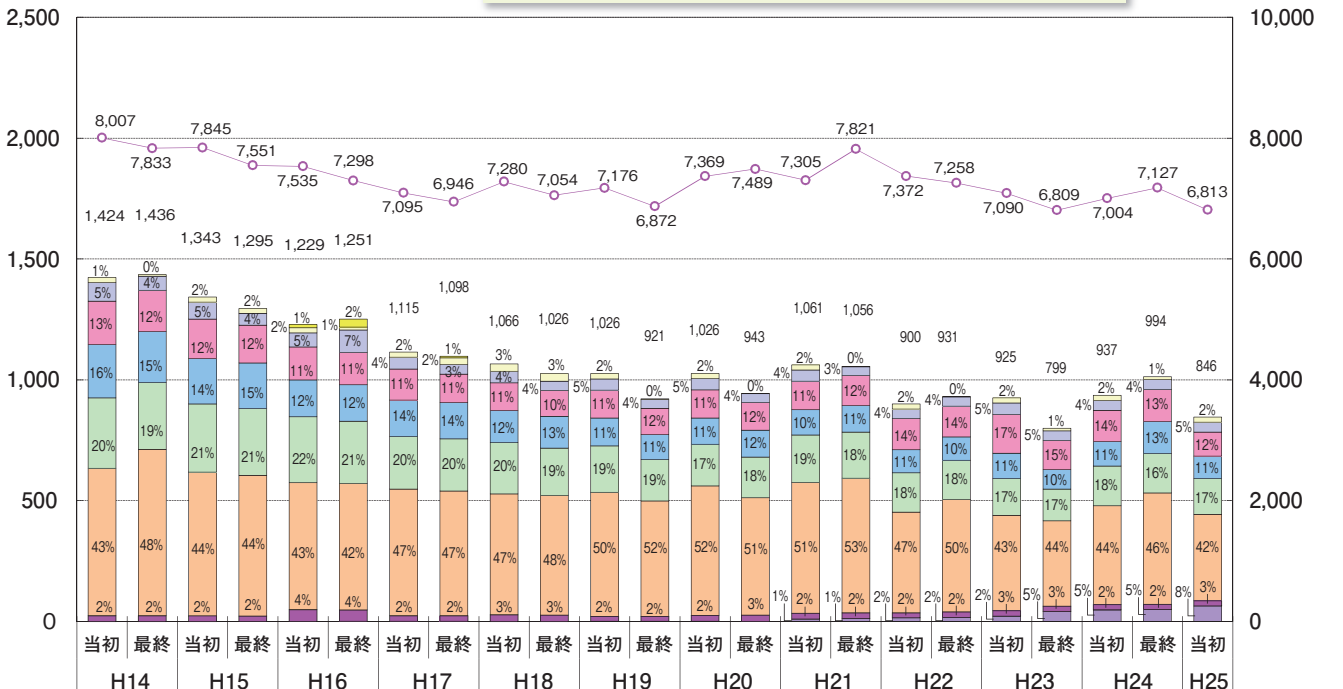


(5) 事業別予算



(6) 土木部当初予算（一般会計）、
県予算（一般会計）の推移

(単位：億円)



(単位：億円)

4 長崎県の各種事業の整備状況

長崎県の各種事業の整備状況（全国との比較）

項目	指標	整備状況			箇所数・延長			摘要
		長崎県	全国平均	全国比	長崎県	全国	全国比(%)	
道路(国道・県道)	改良率(%)	70.9	75.6	0.938	184路線	13,840路線	1.3	道路統計年報2012(H22.4.1現在)
	整備率(%)	55.2	60.0	0.911				
河川	整備率(%)	55.4	—	—	376河川	21,145河川	1.8	H24年度末
海岸(河川局所管)	整備率(%)	54.7	—	—	288箇所	3,049箇所	9.4	H23年度末(全国箇所数は平成23年度現在)
地すべり	整備率(%)	50.3	—	—	189箇所	—	—	H23年度末
急傾斜	整備率(%)	25.5	—	—	4,157箇所	—	—	H23年度末
土石流危険渓流	整備率(%)	7.3	—	—	2,239箇所	—	—	H23年度末
街路	整備率(%)	68.2	60.1	1.135	608km	73,758km	0.8	H23年度末(全国はH22「都市計画年報」)
都市公園	一人当り公園面積(/人)	12.5	9.9	1.261	1,136	101,111	1.1	H23都市公園等整備現況調査
住宅	公的住宅整備率(%)	7.1	6.9	1.029	—	—	—	H20 住宅・土地統計調査

港湾	指標	長崎県整備状況	箇所数全体	箇所数整備済	長崎県管理の港湾数/82港 H24.3現在
	岸壁整備率(%)	95%	197	188	

- 改良率(道路):規格改良済延長/道路の実延長
- 整備率(道路):整備済延長/道路の実延長 整備済延長=規格改良済延長-混雑度1.0以上の延長
- 整備率(河川、海岸):整備(改修)済延長/整備(改修)が必要な実延長
- (砂防、地すべり、急傾斜):対策済箇所数/危険箇所数(要整備箇所)
- 整備率(街路):整備済延長/都市計画決定延長



長崎県の日本一・世界一(土木部関連)

～長崎県の日本一・世界一 part.11(平成20年3月、長崎県広報広聴課作成)より抜粋～

グラバー邸	日本最古	文久3年(1863年)建築されたグラバー邸は、現存する木造洋館としては日本最古
大浦天主堂	日本最古	長崎市南山手町の大浦天主堂は、日本に現存する最古の天主堂。慶応元年(1865年)2月19日落成、献堂設計はジラール、フーレ両フランス人神父、施工は小山秀による(国宝指定)
出島橋	日本最古	長崎市の中島川下流に架かる出島橋は明治23年(1890年)に作られ、現役として使用されている鉄橋としては日本最古
高島町端島(軍艦島)の炭坑住宅	日本最古	高島町端島(軍艦島)の炭坑住宅(大正5年(1916年)建設、地上7階、地下1階)は、現存する鉄筋コンクリート造高層アパートとしては日本最古(ただし、現在人は住んでいない)
生月大橋	世界最大	平成3年(1991年)7月完成した生月大橋の中央径間400mは三径間連続トラス橋としては世界最大
オランダ商館	日本初	慶長14年(1609年)、平戸市に建設されたオランダ商館は、日本で初めて作られたヨーロツパ様式の建物
興福寺	日本初	元和9年(1623年)、長崎在留の唐人たちが宗教行事を行う場として創建したのが興福寺の始まりで、日本で最初の唐寺
近代都市計画	日本初	万延元年(1860年)11月、大浦埋め立て地に、外国人の設計による地割りが行われ、道路幅、敷地寸法をそろえ、下水路を設けた。整然とした都市計画が横浜よりも一足早く行われた。
アスファルト道路	日本初	長崎市のグラバー園内のリンガー邸前の林の中のアプローチは、イギリス人の貿易商トーマス・B・グラバーの息子・倉場富三郎がつくらせた日本初のアスファルト道路。
眼鏡橋	日本初	寛永11年(1634年)、唐僧黙子如定(もくすによじょう)により架けられた眼鏡橋は、日本初のアーチ構造石橋
鐵橋	日本初	長崎市浜町と築町の間に架かる鐵(くろがね)橋は、明治元年(1868年)8月1日完成した日本最初の鉄橋(現在の橋は改築されたもの)
西海橋	日本初	佐世保市針尾と西彼半島を結ぶ西海橋は、我が国初の上路式プレストアーチ橋(総延長316.26m、中央径間216m)。昭和30年(1955年)10月完成で、我が国初の有料橋
長崎空港	世界初	昭和50年(1975年)5月に開港した長崎空港は、大村湾に浮かぶ箕島(みしま)周辺を造成してつくられた世界初の本格的な海上空港。